



経験者研修

打出教育文化センター

問い合わせ 打出教育文化センター ☎38-7130

打出教育文化センターでは、「教師は最大の教育環境である」という認識のもと、市立学校園の教職員を対象に研修講座を開き、資質・実践の指導力の向上に取り組んでいます。夏季研修講座をはじめ、ICT研修講座、初任者研修、経験者研修等を実施し、専門的な分野にとどまらず、幼児児童生徒の理解や教育観といった教育の根幹に触れるところも大切にしています。その一部を紹介します。

「教師力」の向上を目指して

臨時の任用 教員研修	<ul style="list-style-type: none"> ■ 服務について ■ 指導について
初任者研修	<ul style="list-style-type: none"> ■ 教員としての心構え ■ 今後の実践に向けて ■ 教師自ら人権意識を高めるために ■ 授業研修会 ■ 実践をふりかえる
経験者研修 (2~5年目)	<ul style="list-style-type: none"> ■ コーチングが教育をどのように変えるのか ■ 子どもを元気にするコミュニケーション ■ 実践をふりかえる
夏期研修講座 ・一般講座	<ul style="list-style-type: none"> ■ 学習指導要領が求める授業づくり ■ 造形遊びの基礎から応用 ■ 教科等の言語活動について ■ 子どもと本と学びをつなぐ ■ 指導と評価の一体化を図る ■ これからの特別活動のあり方 ■ 子どもの伸びやかな表現を引き出すために ■ 実験の楽しさを味わおう ■ 指揮法 ■ 楽しい外国語活動 ■ ボール遊び・運動を楽しませる工夫 ■ からだを使った仲間づくりと遊び ■ 子どもも教師も元気が出る授業づくり ■ 子どもたちの理解と支援のあり方 ■ ライフスキル教育 ■ 子どもの育ちをささえる ■ 配慮を要する子とクラスづくり ■ 子どもを理解する一側面として ■ 子ども理解のカンファレンスと教師の専門 ■ 子どもがつながる、教師がつながる授業改革 ■ 一人ひとりの子どもと教師が輝く授業づくり ■ 学び合う学習集団をつくる ■ こころが育つ教室の条件 ■ 野の花・野の草 豆知識 ■ 楽しい植物学
ICT活用 研修	<ul style="list-style-type: none"> ■ ICT活用夏季研修講座(幼稚園) ■ エクセルで成績処理 ■ ワードで画像処理 ■ パワーポイントで教材作成 ■ ブログ更新 ■ 音楽編集 ■ 授業でICTを活用しよう ■ 児童生徒のICT活用 ■ ドリル教材を作ろう ■ 授業に役立つリンク集を作ろう ■ 情報モラル教育 ■ ICT相談会 ■ 情報発信における情報モラル ■ CMSによるホームページ更新

「子どもの側に立ち、何をどうやって、一緒に考えるのかを軸に授業や生徒指導に取り組みたい」と子どもを直接指導する先生も、自分自身の課題も見つけないといけない。研修が日常の教育実践につながるよう留意しています。今後は、「教師力」の向上を図りつつ、幼児児童生徒だけでなく、多くの人も信頼される教員の育成に、いつそう努めていきます。



幼稚園研修「運動あそび」



夏季研修講座「国語科授業づくり」



夏季研修講座「特別支援教育」



ICT活用研修

「芦屋市森林計画」(案)の縦覧

問い合わせ 経済課 ☎38-2033

森林法で、市は県地域森林計画の対象である民有林の整備(伐採・造林等)に関して、5年ごとに10年を1期とする「森林整備計画」を立てることになっています。このたび、加古川地域森林計画の見直しに伴い、本年4月1日から平成34年3月31日までの「芦屋市森林整備計画(案)」を作成しましたので、次のとおり縦覧します。

- 件名 「芦屋市森林整備計画(案)」
- 縦覧期間 2月15日～3月15日 平日・執務時間内
- 縦覧場所 経済課・消費生活センター(光岡町5-10)

美術博物館の催し

問い合わせ 美術博物館 ☎38-5432 (〒659-0052 伊勢町12-25)

【ギャラリー・トーク】～「昔の暮らし展」関連企画～

- 日時 3月3日(土)午後2時～
- 会場 展示室 ■ 内容 当館学芸員による展示解説 ■ 参加費 要観覧料 ■ 申し込み 直接会場へ



【見学会】打出周辺の寺社を歩く

打出地域には、京都と山口の中間方面をつなぐ重要な西国街道が通っていました。また、この地域には、『伊勢物語』の主人公とされる在原業平の父・阿保親王をまつる阿保神社や、親王寺などの寺社があります。そんな歴史ロマンあふれる打出周辺を、当館学芸員がご案内します。

- 日時 3月10日(土)午後1時～ ■ 定員 20人(応募多数の場合は抽選) ■ 参加費 200円 ■ 申し込み はがきに、事業名・住所・氏名・年齢・連絡先を記入し、2月20日(月)必着まで上記へ

第29回 芦屋市造形教育展

問い合わせ 学校教育課 ☎38-2087

■ 期間 2月25日～3月4日 月曜日休館 午前10時～午後5時 ■ 会場 美術博物館 ■ 内容 市内幼稚園・小・中学校の園児児童生徒等の造形作品展

谷崎潤一郎記念館の催し

問い合わせ 谷崎潤一郎記念館 ☎23-5852/☎38-3244 ☒ashiya-tanizakikan@rhythm.ocn.ne.jp

【ロビーギャラリー】 新倉希美個展「魅惑の印てがみの世界」

■ 期間 2月15日～3月25日 月曜日休館 ■ 会場 ロビー ■ 内容 印手紙作家・新倉希美氏の作品展 ■ 入館料 300円

【文学館講座】 作家・柳谷郁子が語る～名作の愉(たの)しみ～

■ 日時 2月23日(木)午前10時30分～正午 ■ 会場 講義室 ■ 内容 遠藤周作著「沈黙」を取り上げ、作品の背景・作家の心情などについて、作家・柳谷郁子氏が解説します ■ 定員 16人 ■ 参加費 2,300円 ■ 申し込み 上記へ

市の財政状況をお知らせします

問い合わせ 財政課 ☎38-2011

市の予算は、毎年4月に始まって翌年3月までの1年間を会計年度として執行されますが、今回は昨年12月までの概況をお知らせします。

住み良いまちづくりを目指して

平成23年度予算は、「医療」「福祉」および「教育」を重点項目と位置付け、健康で安心して子育てのできる住み良いまちづくりを進めるために、各事業に必要な予算を計上しました。現在の予算は下表のとおりで、一般会計が375億3,209万4千円、特別会計が222億7,053万5千円となっており、東日本大震災の被災地への支援経費や民間の高齢者介護施設等の整備に対する補助に要する経費の追加等の補正予算や、前年度からの繰越事業の追加により当初予算に比べて、それぞれ4億4,209万4千円、8,163万5千円の増額となっています。

市の借金にあたる市債残高については、震災関連事業のために平成13年度末には1,119億円に達していましたが、平成22年度末時点では679億円となりました。しかしその一方で景気低迷が長引いており、本市でも税収をはじめ各種譲与税・交付金の減少の影響が出ています。ことから、今後も厳しい財政運営が続くものと予想されます。

会計区分	現計予算額	収入済額	支出済額
一般会計	37,532,094	24,051,949	20,961,613
特別会計	222,705,355	130,620,020	146,239,075
国民健康保険事業	9,362,000	5,943,169	6,741,784
下水道事業	3,338,000	1,306,020	1,463,219
公共用地取得費	140,000	17,867	132,587
都市再開発事業	19,900	38,884	7,538
駐車場事業	342,000	32,326	108,239
介護保険事業	6,841,635	3,948,020	4,301,075
宅地造成事業	699,000	441,200	37,071
後期高齢者医療事業	1,528,000	955,583	939,437
小計	22,270,535	12,683,069	13,730,950
財産区	7,700	15,975	2,153
打出・芦屋財産区	7,700	15,975	2,153
三條・津知財産区	2,300	2,249	826
小計	10,000	18,224	2,979
合計	59,812,629	36,753,242	34,695,542

事業名	現計予算額	支出済額
南芦屋浜都市公園整備事業	719,965	165,181
大気汚染対策緑地建設事業(総合公園事業)	557,770	557,769
ごみ焼却施設制御に関する改修事業	297,000	261,048
消防車両購入事業	151,656	149,916
三條地区集会所整備事業(繰越事業)	134,916	82,072

*支出済額には支出予定額が含まれます。

春の公民館講座

問い合わせ 公民館 ☎35-0700/☎31-4998 (〒659-0068 業平町8-24)

【芝垣哲夫先生の文化論講座】

■ 期間 3月10日～24日(土)午前10時～11時30分 全3回 ■ 会場 市民センター401室 ■ 内容 「日本人の心」とは/ソクラテスが語る「愛と人生」/義経はジジキスカンとなった ■ 講師 アメリカン大学大学院客員教授・芝垣哲夫氏 ■ 定員 60人 ■ 受講料 1,300円 ■ 申し込み 2月29日(水)までに、講座名・住所・氏名・電話番号を記入し、はがきかファクスで左記へ

【パソコン講座「ワードとインターネット入門」】

■ 期間 3月5日～26日(月)午前9時30分～11時30分 全4回 ■ 会場 市民センター203室ほか ■ 内容 ワードで文書作り、イ

「芦屋市文化振興基本計画」(中間報告)への

問い合わせ 行政経営課 ☎38-2005/☎31-4841(〒659-8501 住所不要) ☒info@city.ashiya.hyogo.jp



【資料の閲覧】 市役所北館1階行政情報コーナー・ラポルテ市民サービスコーナー・行政経営課窓口(〒659-8501)に配置します。また、市ホームページでもご覧いただけます。

電話・窓口での口頭によるご意見は受け付けできません。ご意見は市の見解とともに市ホームページで公表(氏名等は非公開)する予定です。個別の回答はしませんので、ご了承ください。

【応募要領】 ■ 応募期間 二月二十五日(三月二十四日) 平日・執務時間内 ■ 応募方法 件名・項目(住所氏名団体等は名称代表者氏名)・電話番号を明記し行政経営課へ持参または郵送・ファクス・Eメールのいずれかで、「ご意見をお寄せください」の様式は問いません。



「第9次 芦屋市交通安全計画」(素案)への 市民意見を募集します

問い合わせ 防災安全課 ☎38-2093/☎38-2157(〒659-8501 住所不要) ☒info@city.ashiya.hyogo.jp

さまざまな交通安全対策の推進を図るため、「第9次芦屋市交通安全計画(素案)」を作成しましたので、市民の皆さんのご意見を次のとおり募集します。

- 【募集要領】 ■ 募集期間 2月25日～3月24日 平日・執務時間内 ■ 応募方法 様式は問いませんが、件名・住所・氏名(団体等は名称・代表者名)・年齢・電話番号を明記し、持参・郵送・ファクス・Eメールのいずれかで上記へ

電話・窓口での口頭によるご意見は受け付けできません。ご意見は、市の見解とともに市ホームページで公表(氏名等は非公開)する予定です。個別の回答はしませんので、ご了承ください。

【資料の閲覧】 市役所北館1階行政情報コーナー・ラポルテ市民サービスコーナー・図書館・公民館図書室に配置します。また、市ホームページでもご覧いただけます。



芦屋シティグラフ 好評発売中!

市では、昨年秋に「芦屋シティグラフ」を発行しました。写真とイラストを多用し、芦屋の自然や史跡・名所、市内の施設やまちの楽しみ方を紹介。後半には、行政の動きや統計などの情報も掲載しています。眺めるだけでも楽しい1冊です。ぜひ、一度手に取ってご覧ください。新しい「芦屋シティグラフ」は、下記で発売しています。

- 発売所 市役所北館1階行政情報コーナー・ラポルテ市民サービスコーナー
- 定価 300円

問い合わせ 広報課 ☎38-2006

木津川計の一人語り劇場「語る落語」

■ 日時 4月14日(土)午後2時～3時30分(1時30分開場) ■ 会場 ルナ・ホール ■ 内容 演劇・映画に続き、6年目は初めて『落語』を語る。落語は何を笑い、何を笑っていないのか。落語の特質を明らかにしながら、桂米朝十八番の中から「鹿政談」「千両みかん」「天狗参り」について語る ■ 定員 650人 ■ 講師 「上方芸能」発行人・木津川計氏 ■ 入場料 前売500円・当日600円(前売券完売の場合、当日券なし) ■ チケット 市民センター事務室で発売中



問い合わせ 公民館 ☎35-0700

《NHK公開セミナー》王朝文化の華—陽明文庫名宝展 宮廷貴族近衛家の一千年

■ 日時 3月15日(木)午後2時～3時30分 ■ 会場 ルナ・ホール ■ テーマ 宮廷文化の宝庫、陽明文庫のすべて ■ 講師 陽明文庫理事・名和修氏 ■ 申し込み 往復はがきに、事業名・住所・氏名・電話番号・参加人数2人までを記入し、3月1日(木)までに下記へ



問い合わせ 公民館 ☎35-0700 (〒659-0068 業平町8-24)

《公民館「歴史セミナー」》鼎談・弥生社会から古墳の出現へ

■ 日時 3月11日(日)午後2時～4時 ■ 会場 市民センター401室 ■ 内容 弥生社会から古墳出現に至る「激動の時代」を、謎を解きつつ語る ■ 講師 大阪大学教授・福永伸哉氏/川西市教育委員会・岡野慶隆氏/芦屋市教育委員会・森岡秀人氏 ■ 受講料 400円 ■ 申し込み はがきかファクスに、事業名・住所・氏名・電話番号を記入し、2月27日(月)までに下記へ

問い合わせ 公民館 ☎35-0700/☎31-4998 (〒659-0068 業平町8-24)

《公民館音楽会》藤田果苗・名曲コンサート～イタリアの名曲から～

■ 日時 3月3日(土)午後1時30分～3時 ■ 会場 市民センター音楽室 ■ 出演 藤田果苗(ソプラノ)・鈴木理咲子(ピアノ) ■ 曲目 私が町を歩くとノとノとう嬉しい時がきた ほか ■ 参加料 400円 ■ 申し込み はがきかファクスに、事業名・住所・氏名・電話番号・参加人数2人までを記入し、2月22日(水)までに下記へ



問い合わせ 公民館 ☎35-0700/☎31-4998 (〒659-0068 業平町8-24)